

## 埼玉工業大学で自衛隊をPR

埼玉地方協力本部は、十月十一日（日）埼玉工業大学（深谷市）で行われた「第三十九回秋桜祭」において広報活動を実施した。

当日の朝はあいにくの雨模様であったが、開場時刻の午前十時には雨も止み祭り日和となった。学園祭は「ビンゴ大会」、男子学生による「男の娘コンテスト」「FM NACK5の現地生放送」等で学園祭は大いに盛り上がり、来場者は一万人を超えた。

埼玉地本の広報ブースでは、パンフレット、チラシ等の配布及び説明のほか、高機動車・8式鉄帽、防弾ベストを展示し、学生や小さい子供連れの家族に大変人気があり長蛇の列ができるほど好評であった。また、学生達が広報官から車両や装備品の説明を熱心に訊いている姿がとても印象的で自衛隊の活動をおおいにアピールする事が出来た。

埼玉地本は、今後も地域のイベントに積極的に参加し地元に着した募集広報を行い募集基盤の強化を図っていく。

## よしみコスモスまつりで自衛隊をPR

埼玉地方協力本部は、十月十七日（土）、比企郡吉見町で開催された「第十五回よしみコスモスまつり」において、募集ブースを開設し広報活動を実施した。

小雨模様ではあったが、多くの来場者で賑わいをみせた。来場者のお目当てである「枝豆摘み取り」イベント会場では、ぬかるんだ畑に足元を取られないよう長靴持参で参加する姿に町民の逞しさを感じた。会場には商工会をはじめ町内の様々な団体の物販ブースも数多く出店し会場を盛り上げた。

地本ブースでは、各種募集パンフレットの他、「装備品のペーパークラフト」や埼玉地本のイメージキャラクター「サイポン」のぬりえ等を説明配布し、子供から大人まで好評で募集ブースの周りには人だかりができた。

埼玉地本は今後も地域において親しまれる広報活動を積極的に実施し、募集目標の達成に尽力する。